



2026(令和8)年 2月24日(火)例会 (第2968回) 報告(曇) No.2796

出席率 …… 34/46 73.91% 第2966回補正出席率 …… 37/45 82.22%

欠席者 安藤、大平、喜多村、小板、島谷、浜田(一)、平岡、福嶋、松井、三村、村山、渡邊(冬)

メイクアップ(青少年委) 6名

出席免除 足立、増谷、渡辺(昇)

◆会長時間 山崎慎也 会長

古代ローマ時代の1年は3月から始まり12月で終わる304日間でした。後に1月と2月が追加され、1年を365日に合わせる調整の結果、余った日数を2月で調整することになったと言われています。現在はグレゴリオ暦が世界中で日常的に使用されており、わずかな暦のズレを修正する為に4年に1度、100年に1度、400年に1度と調整する精緻な仕組みです。日本では明治5年12月2日の翌日を明治6年元日として今の暦を採用しました。1年全体のバランスを取る調整役を2月が担っているとも言えます。

境港RCでも、幹事や委員長といった全体の調整役があつてこそクラブ運営が円滑に進みます。まだまだ事業も残っております。ぜひ調整役となる方をしっかりと支え、残りの事業も頑張ってもらいましょう！

◆パスト会長時間 岡田 端 1995-96年度会長

二度目ということで一層昔の話、父洲二が当クラブを設立した65年程前の思い出話をしてみたいと思います。当時私は学生で、姉は英語教師をしていました。RI会長から新クラブ会長の父へ直接手紙が届き、姉が日本語に訳して父と話すのを横で聞いていて、嫁入り前の娘と父がロータリーを介して会話するという、一種独特な様子を覚えています。また、ロータリーは出席率が大変厳しく、年末でも火曜日は例会が開かれ、欠席すれば他クラブにメイクアップしなければなりません。そういう組織の特色も厳しかったです。父が亡くなった時、母と一緒に米子クラブの例会に出て、思い出を話したのも記憶に残っています。



◆幹事報告 定秀陽介 幹事

◎米子RCより「合同IM案内」 ◎地区R財団事務所より「Rカード加入実績(2025.10末現在)」 ◎「ハイライトよねやま第311号」が届く ◎次週(3/3)は例会後に「3月定例理事会」

◆四つのテスト唱和 … 佐藤浩延 職業奉仕委員長

出席表彰

連続13年 松井尚成 会員

2月創立記念日祝い

2日 松本 正
20日 赫 太郎
22日 増谷立夫 各会員



松本(正)会員



赫会員

— スマイルBOX —

◎創立祝 赫、松本(正) ◎結婚祝 小藤、中村、渡辺(昇) ◎誕生祝 小藤、庄司、松本(勝) ◎卓話させていただきます 堀田 ◎堀田会員の卓話、楽しみです。よろしくお祈りします。山崎、石黒、泉、岡空、門脇、川田、酒井(博)、定秀、佐藤、清水、瀬戸、高橋、谷田、中田、浜田(貴)、北國、鷲澤 ◎堀田会員にエールを送ります 黒田 ◎父が書籍を出しました。読んでみてください。三輪 ◎早退します 小林 ◎スマイルに協力 酒井(英) 今年度計 519,000円(86.50%/目標60万円)

◆3月行事予定(水と衛生月間)

3/7~8(土日) 会長エレクトセミナー(倉敷市)
17(火) 休会(定款7条)
24(火) 職場訪問例会(例会・三光/見学・ホクスイ)
31(火) 休会(定款7条)

◆委員会報告

◎職業奉仕委員会…三輪昌輝 委員長

3/24(火)今年度第2回の「職場訪問例会」実施。三光本社で食事と短縮例会。その後、希望者は(株)ホクスイを見学します。また改めて案内を配布しますので、多数ご参加ください。

◎浜田貴年 次期会長

次年度委員長の名簿を配布。今後は副委員長や委員を決めていきますので、皆様のご協力をよろしくお祈りいたします。

— プログラム — 「境港商工会議所会頭の6期18年を振り返って」 —

堀田 収 会員

私が商工会議所・会頭在職中は、ロータリークラブの活動や例会に参加できず、失礼いたしました。また、RC会員の多くの皆様には、商工会議所の役員・議員としてもご尽力いただき、ありがとうございます。



会頭を務めていた時のことを振り返りますと、就任したのは50歳の時でした。会頭在職中の18年間には様々なことがありましたが、境港では港湾・空港・魚市場などのハード整備が進み、市民生活においても、政策懇談会などを通じて、行政とともに街づくりを行いました。そのような中でしたが、東日本大震災やコロナ禍など、経済がストップした時期も経験しました。

商工会議所の歴史を「世界」「日本」「境港」に分けてご紹介しましたが、私の先輩の歴代会頭・副会頭も、ロータリークラブに係わられた方が多くおられます。

また、商工会議所の目的や経済3団体および商工会との違いや、ブロック経済協議会と市長会との関係をお話しました。商工会議所は経済だけでなく、福祉や文化・スポーツなども含めた「地域総合経済団体」です。

そして、当時の松江商工会議所・古瀬会頭のリーダーシップのもと、中海・宍道湖圏域の連携が進みました。その言葉を紹介しますと、「道路は繋がってこそ道・港湾は使ってこそ港」、このことは今になって『8の字ルート』として形になっています。古瀬さんはバンカーですが、政治家のような方でした。境港は地理的に重要な場所に位置しています。圏域の発展が境港に恩恵をもたらすことでしょう。

5年前に松江石油を買収し、3年前に(株)ウミライを設立しましたが、中海・宍道湖圏域の影響は大きくありました。会頭としての活動が、同社の買収・合併にも生きています。

身軽になったわけではないですが、会頭を退任した今後は、関係各所に恩返しをしたいと思います。

今回(3月3日)プログラム

「境港観光考」(取材現場から)

山陰中央新報社 境港支局長 松本稔史氏

次回(3月10日)プログラム

「天皇道路について」

松本 正 会員